

まずは、1人分はだいたい何まいになるのか考えよう。

$$500 \div 5 = 100$$

$$1000 \div 5 = 200$$

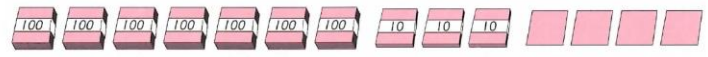
100まいよりも多くて200まいよりも少ない所に商（わり算の答え）があることに見通しをもとう！

4 734まいの色紙を、5人で同じ数ずつ分けます。
1人分は何まいになって、何まいあまりますか。

式

1人分は、だいたい何まいになるかな。
あみ

筆算のしかたを考えよう。



まず、100のたばから分ける。
分けられなかった100のたばをばらして10のたば10こにかえる。

734 ÷ 5 の筆算のしかた

..... 百の位の計算
7 ÷ 5で、百の位に商1をたてる。
7 ÷ 5 = 1あまり2

..... 十の位の計算
3をおろす。
23 ÷ 5で、十の位に商4をたてる。
23 ÷ 5 = 4あまり3

..... 一の位の計算
4をおろす。
34 ÷ 5で、一の位に商6をたてる。
34 ÷ 5 = 6あまり4

筆算のしかたはこれまでと同じだね。

100まいのたばから分けて...
こうた

$$\begin{array}{r}
 6 \\
 40 \rightarrow 146 \\
 100 \\
 5 \overline{)734} \\
 \underline{500} \dots 100 \times 5 \\
 234 \\
 \underline{200} \dots 40 \times 5 \\
 34 \\
 \underline{30} \dots 6 \times 5 \\
 4
 \end{array}$$

これまでの筆算のように
上の位から計算する。

- 左の筆算で、23は、どんな数が23こあることを表していますか。
- けん算をしましょう。
 $5 \times 146 + 4 = \square$

5

右の筆算のしかたを
せつめい
説明しましょう。

これまでの筆算と
ちがうところは…。



筆算のしかたを考えよう。

①	2	1	0	②	2	0	6			
4)	8	4	3	3)	6	1	9	
		8				6				
			4						1	
			4						0	
									1	9
									1	8
										1
			3							
			0							
			3							

商に0がたっても、筆算のしかたはこれまでと同じだね。



【これまでとちがうところ！】

① $843 \div 4$ の計算

百の位 $8 \div 4 = 2$ でわりきれぬ。

十の位 $4 \div 4 = 1$ でわりきれぬ。

商の一の位が0になる。

書かなくてよい。

①	2	1	0	
4)	8	4	3
		8		
			4	
			4	
				3
				0
				3

【これまでとちがうところ！】

② $619 \div 3$ の計算

百の位 $6 \div 3 = 2$ でわりきれぬ。

十の位 $1 \div 3$ の計算ができないので
十の位の商のところに0がたつ。

一の位 $19 \div 3 = 6$ あまり1になる。

書かなくてよい。

②	2	0	6		
3)	6	1	9	
		6			
			1		
			0		
				9	
				1	8
					1

算数科（かいせつ）P49 256÷4の筆算のしかた

まずは、1人分はだいたい何まいになるのか考えよう。

$$240 \div 4 = 60$$

$$280 \div 4 = 70$$

60まいよりも多くて70まいよりも少ない所に商（わり算の答え）があることに見通しをもとう！

256÷4の筆算は、次のようにします。

256÷4の筆算のしかた

$$4 \overline{) 256}$$

…… 百の位の計算

2÷4だから、百の位に商はたたない。

$$4 \overline{) 256} \\ \underline{24} $$

…… 十の位の計算

25÷4で、十の位に商6をたてる。

$$25 \div 4 = 6 \text{ あまり } 1$$

$$4 \overline{) 256} \\ \underline{24} \\ \underline{16} \\ \underline{0}$$

…… 一の位の計算

6をおろす。
16÷4で、一の位に商4をたてる。
 $16 \div 4 = 4$

$$4 \overline{) 256} \\ \underline{240} \\ \underline{16} \\ \underline{0}$$

$60 \times 4 = 240$
 $4 \times 4 = 16$

とちゅうの計算でも、 $25 \div 4 = 6$ あまり1で、あまりが、わる数より小さくなっているね。

わる数 > あまり
 $4 > 1$



筆算のしかたはこれまでと同じだね。

① けん算をしましょう。

$$4 \times 64 = \square$$

まとめ

わられる数のいちばん大きい位の数（ひらき）が、わる数より小さいときは、次の位の数までふくめた数で計算を始める。

【ポイント】
百の位の2たばは4人で分けられないのでばらして考えらるようにする。
そうすると10のたばが25になる。

6をおろすのをわすれずに。

わられる数の256になれば商が合っているといえる。